

普通科 国際教養コース

国際感覚をつけ難関大学へつながる

普通科国際教養コースでは大学進学を目標とした教育活動を行います。日頃からタブレットを使った学習を取り入れ、国際社会でのコミュニケーション能力に加え、その前提となる国際感覚を身につけることを重視し、国際教養を通して様々な分野で活躍できる人材の育成を目指しています。

勉強合宿、充実した模試、個別指導、丁寧な進路指導で国公立大学や難関私立大学への現役合格を目指し、将来の可能性を広げています。

多くの生徒が部活動との両立をしており、寮生には寮内での個別指導も行っています。

国際感覚
育成

Student's Voice

1年 重満 律樹
(大阪府 寝屋川第五中学校出身)

国際教養コースには、週に1回国際文化理解の時間があり、そこではロシアについて学びます。ロシア語はもちろんのこと、ロシアの文化や生活などについても学びます。また、部活生は朝に「0時間目」があり約1時間勉強します。その時間は、テスト勉強に使ったり、大学に向けての勉強などができ、文武両道で充実した日々を送ることができます。



個別学習指導
グローバル教育
丁寧な進路指導

難関大学へ
つながる



新しい学びの形

生徒が主体的に活動し、自分の意見をまとめ、まとめた考えを他人に伝わるように発表するという「アクティブ・ラーニング」は、これまで以上に深い理解につながっていきます。また学習支援システム「スタディサプリ」は大学受験を見据えた自主学習にも対応し、部活動と学業の両立を目指す生徒にとって強い味方となっています。令和2年度入学生からは1人1台タブレットを持ち、学習に活かしています。



コミュニケーションを学ぶ

今後、より重要になっていく国際社会でのコミュニケーション能力を身につけ、優れた国際感覚・国際教養を通して様々な分野で活躍できる人材を育成しています。英語をはじめとした語学はもちろん、世界各国の文化を学び、国際感覚を身につけます。